

2020年度高大社連携フューチャーセッション

考えてみませんか？

with コロナ時代における新しいライフデザイン

11/15

(SUN)

13:00~16:00

会場：オンライン

オンラインの大学って？

ずっとオンラインだとどうなる？

新しい生活様式って？

高校生
大学生
社会人

垣根を越えて語る

主催:京都高大連携研究協議会(京都府教育委員会/京都市教育委員会/京都府私立中学高等学校連合会/京都商
工会議所/公益財団法人 大学コンソーシアム京都)

共催:高等学校コンソーシアム京都

企画・運営:2020 年度高大社連携フューチャーセッション実行委員会

2020年度高大社連携フューチャセッション

ゲスト①

長谷川 タ起氏

京都府立加悦谷高等学校・宮津天橋高等学校加悦谷学舎
高校魅力化コーディネーター

兵庫県西宮市出身。7年間の会社員経験を経て、自身の可能性を試すため、退職。個人事業として褒め育コンサルタントなどの活動始める。2019年度より、与謝野町の地域おこし協力隊に任命され、京都府立加悦谷高等学校・宮津天橋高等学校加悦谷学舎を拠点に、学習活動の補助や同校の魅力を発信するなど、地域と学校との橋渡しを担う。



ゲスト②

坂下 朋紀氏 柴崎 莉菜氏 ビジネス・ブレイクスルー大学4年生

日本初の100%オンラインで経営学学士を取得出来るビジネス・ブレイクスルー大学(以下、「BBT大学」)では、学生が主体となって学生広報チームが結成され、学生目線でBBT大学の情報を発信する活動が行われている。両氏はそのメンバーであり、今夏、高校生や他大学の学生に同大学を紹介するオンラインのオープンキャンパスを行った。

コーディネーター

鮫島 輝美 氏(京都光華女子大学 健康科学部 准教授)
杉岡 秀紀 氏(福知山公立大学 地域経営学部 准教授)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、教育の現場ではオンライン授業が、企業ではテレワークの導入が進められ、新たなライフデザインが求められています。

この影響により、先の見えない社会の中で、今後の教育や社会はどう変化していくのでしょうか。私たち高校生・大学生は、その変化に対して「学ぶ」と「働く」をどう新しくデザインしていけるのでしょうか。

また、この急速化したオンライン社会の中で、ITを用いた新たな教育や社会のあり方、さらには、新たな地方の可能性や豊かさを知り、今までとは違ったライフデザインを見つけることができるのではないのでしょうか。

これからの世代を担っていく私たちが、柔軟な発想で、自らの未来をデザインするきっかけの場とします。

11/15

(日)

13:00~16:00(12:30~受付)

zoomにて開催

対象

京都府内の高校・大学(高専含む)に通う高校生・大学生

※ビデオ及びオーディオをオンにし参加出来る方

※発言等ができる静かな環境で参加出来る方

定員

30名程度

※当日は、本企画の実行委員19名も参加します。

プログラム

12:30	開場
13:00~13:20	開会のあいさつ ゲスト紹介
13:20~14:30	ゲスト講演
13:20~13:40	ゲスト①(長谷川氏)
13:40~13:55	トークセッション
13:55~14:15	ゲスト②(BBT大学学生)
14:15~14:30	トークセッション
14:30~14:40	休憩
14:40~15:30	ブレイクアウトセッション
15:30~15:45	発表
15:45~16:00	講評・閉会

申込み方法

右のQRコードを読み取り、HPの「お申し込み」をご確認の上、お申込みください。

<http://www.consortium.or.jp/project/kodai/career-program>

お問い合わせ

京都高大連携研究協議会事務局

(大学コンソーシアム京都 教育開発事業部 高大連携事業担当)

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る キャンパスプラザ京都

TEL:075-353-9153(月曜休館) FAX:075-353-9101

